

とんぐい村の こみ・すく通信

令和4年10月11日発 令和4年度 **第13号**

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介<その8> JAさらべつ青年部の方と一緒に収穫

9月12日、更別小学校5年生が学校応援団であるJAさらべつ青年部15名のご支援をいただき、春と一緒に植えた学校農園のカボチャの収穫を行いました。



今年も「雪化粧」「ほっこり」「おもちゃカボチャ」「ジャンボカボチャ」がたくさん実り、大地の恵みを実感しました。

阿部部長からは「自分たちで種を植育てたカボチャなので何倍もおいしいと思います。家で食べてみてください。」とお話をしてくれました。「雪化粧」は保管し、後日一緒に調理をすることになっています。



JA青年部の皆さん優しくいろいろなことを教えてくれてありがとう!

更別農業高校の「ひまわりアート」に感動



9月9日、上更別小学校全校児童が更別農業高校70周年を記念して制作した「ひまわりアート」を見学。

高校生が説明してくれました。



中学生も農業体験 更中卒業生の先輩からも話をいただく

更別中央中学校2年生が、9月12日道見農場を訪れ、とうもろこし(品種はスーパースイートコーン)の収穫体験をしました。

道見さんからは「農業は自然が相手なので、天候によって生育が不順になることもあるし、野生動物に食べられてしまうこともある」などの苦労話をしてくれました。また更中卒業生の息子さんからは「早く就農し経験を積みたかった。高校を選ぶ時には、高校卒業後の進路を考えて選ぶことが大事」と教えてくれました。農業や進路についての学びを深めることができました。



身がつまったものを収穫。生でも甘かった道見農場のとうもろこし。

地域の虫博士から学ぶ 子どもたちは「へえー」と驚き、興味深々



9月9日、更別小学校3年生が地域の虫博士である斎藤彦馬さんに来校いただき、理科の「昆虫のまとめ」の授業をしていただきました。

はじめに、各自校外で虫を採集し図鑑をもとに何という虫か鑑定しました。草食か肉食かに分けて、生態系についても考えました。

また斎藤さんは、自分が飼っている虫を紹介し、自然のすばらしさについても話をしてくれました。子どもたちは興味津々に話を聞いていました。